

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 07-03-04	事務事業名 農家・市民交流事業費	所管部課 生活文化スポーツ部 産業振興課
-------------------	---------------------	----------------------------

施策コード 活1-1	施策名 産業の振興	施策目標 市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。
---------------	--------------	--------------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	農業体験を通して、市民の都市農業への理解を図り、市民・地域と農業者が協力して農業の振興と農業景観・農地の保全を図ることを目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 【事業内容・実施方法等】①農業景観散策会(平成18年度より年1回実施)：おでかけマップのコースを活用し、農業者の協力のもと市域内の畑を中心に散策する。②食育推進事業(平成21年度より年1回実施)：農業者の指導を受け、種蒔きから収穫までを体験する。③市内産農産物レシピ集・農産物キャラクター「めぐみちゃん」着ぐるみ作成(平成21年度実施)、農産物キャラクター「めぐみちゃん」看板作成(平成22年度実施) ※①②ともに親子参加が多い。 【歳出予算】6・1・3 (3) 農家・市民交流事業費 8・11・12節 事業開始時期 18 年度 実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		343	642	84	96
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		343	642	84	96
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.08	0.08
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	817	808	646	653
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	1,160	1,450	730	749
単位当たりコスト(E)=(D)/(実施事業数)	千円	580	363	365	375

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
①実施事業数	実績値 回数	2	4	2	2
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
20年度：農業景観散策1回、小麦作り1回(5日) 21年度：農業景観散策1回、食育推進(種蒔・収穫)1回(4日)、委託事業2件(レシピ集作成、農産物キャラクター着ぐるみ) 22~23年度：農業景観散策1回、食育推進(種蒔・収穫)1回(4日)他					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一 参加者数	目標値 人数	80	60	60	60
	実績値 人数	74	50	67	
二	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
目標値：各事業の申込定員数の計					
実績値：各事業一回(1日)あたりの参加者数の計					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	農業景観散策会、食育推進事業(種蒔きから収穫まで)ともに、農家の声を直接聞くことができる貴重な機会であり、懇親質問時間も参加者から多くの発言があり好評である。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 農業景観散策会や、収穫体験事業などの農業体験事業は、多くの自治体で行われている。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 市内産農産物活用推進事業(JA女性部の協力を得て市内産農産物を使った調理実習会を行う)

事業コード 07-03-04	事務事業名 農家・市民交流事業費	所管部課 生活文化スポーツ部 産業振興課
-------------------	---------------------	----------------------------

施策コード 活1-1	施策名 産業の振興	施策目標 市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。
---------------	--------------	--------------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>○検証項目、評価の判断理由</p> <p>○事業実施上の課題や今後改善すべき点等</p> <p>本事業は、収穫体験などの農業体験のほか、農地の多面的な有効性を活用し、農業景観や地産地消への理解を深めるとともに、農家と市民との信頼関係が作れる事業である。</p> <p>また、市民まつりや農業イベント等へ市内産農産物キャラクター「めぐみちゃん」が参加し、市内産農産物のPRや市民との交流を行っている。</p> <p>平成19～20年度において、農家・市民交流事業として「市内で小麦作り食育事業」を全7回行った。この事業については種蒔きから、麦踏み、除草、刈り入れ、製粉、うどん作り、麦わら工作など充実していたが、人件費等から費用対効果の見直しを行い、現在の食育推進事業に移行した。</p> <p>今後は、他課で実施している景観散策や食育事業との連携や調整を図るとともに、効果的な事業展開をしていく必要があると考えている。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方	1	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	1	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>○検証項目、評価の判断理由</p> <p>○事業実施上の課題や今後改善すべき点等</p> <p>農業景観散策会や畑の学校は参加者数も多く、農業に対する理解促進や農家との交流の上では効果のある事業であると思われる。農家や、市民、農業団体等の意見を聴き、事業がマンネリ化しないように工夫する姿勢も必要である。また、環境、健康、教育等他の関連部署と連携し、農業が果たす様々な役割を総合的に理解してもらえるような工夫も必要である。農産物キャラクター「めぐみちゃん」については、知名度が十分に上がっていると思えないので、農業に関わる分野の貸し出し範囲を広く捉えて、積極的な活用を図られたい。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方	1	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	1	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、農業体験を通じた農家と市民の交流や、農業に対する理解促進に貢献しており、キャラクターについてもPRに役立っているものと評価できる。ただし、二次評価でも指摘のあるとおり、他部署との連携やキャラクターのさらなる活用による内容充実の余地があると思われることから、より効果的で魅力ある事業展開に取り組まれたい。</p>